

# 小山町定例記者会見

## 11月

令和元年 11月 28日 (木)

小山町 企画総務部

シティプロモーション推進課



金太郎生誕の地 おやま

人の動き (令和元年 11月 1日現在)

人 口 18,353 人 (前月比△12人)

世帯数 7,529 世帯 (前月比+13世帯)

### ★会見事項

- 1 小山高校1年生全員！ インターンシップを役場で受け入れます
- 2 地域防災訓練の実施。北郷地区では「スーパー防災訓練」
- 3 まちを変えたい人集合！「まちづくり講演会」の開催
- 4 ヤマト運輸と災害時支援協定の締結
- 5 道の駅、あしがら温泉の上半期営業実績
- 6 年末年始は「道の駅」で買い物をして「あしがら温泉」でリフレッシュ
- 7 元日は「金時山・足柄峠DE初日の出」
- 8 第2回小山町地域公共交通会議の開催
- 9 サイクリングマップの魅力を紙面で発信！
- 10 東京2020オリパラ★国民保護共同実動訓練の実施
- 11 議会タブレット端末の導入

◇次回の定例記者会見は

12月26日(木) 15:30から 役場本庁3階 301会議室で行う予定です



小山町定例記者会見  
令和元年 11 月 28 日

資料 1

## 小山高校 1 年生全員！ インターンシップを役場で受け入れます

(小山町教育委員会 こども育成課)

### 1 概要

県立小山高等学校の 1 年生 124 人全員のインターンシップを小山町役場で受け入れ、町の将来を支える人材確保や町政への理解促進を図ります。

### 2 内容

小山町内唯一の高校である県立小山高等学校（小川圭一校長）の町における存在意義を高めるため、平成 27 年度に、小山高等学校の生徒 8 人をインターンシップとして小山町役場で受け入れました。平成 28 年度からは 1 年生全員を受け入れ実施しています。同校卒業生は、一般企業のみならず、官公庁、教員、保育士、看護師となり、地元へ貢献、活躍しています。これまでも、小山高等学校の卒業生が、小山町役場の職員として採用されています。インターンシップの更なる充実、将来の小山町を支える人材の確保につながるものであり、小山高等学校における教育の充実に寄与するだけでなく、地元高校生徒（とその保護者）に小山町役場で働く職員の生の姿、その職責等を認知してもらい、町政への理解を深められることも期待されます。

(実施内容)

- 1 受け入れ人数 小山高等学校 1 年生全員 (124 人)
- 2 受け入れ期間

#### 【各課での業務】

- ① 12 月 2 日 (月) 終日～3 日 (火) 午前  
\* 3 日 (火) 午後は企業見学  
(信濃高原食品富士小山工場・サンファーム富士小山)
- ② 12 月 3 日 (火) 午後～4 日 (水) 終日  
\* 3 日 (火) 午前は企業見学  
(信濃高原食品富士小山工場・サンファーム富士小山)
- ③ 12 月 5 日 (木) 終日～6 日 (金) 午前  
\* 6 日 (金) 午後は企業見学  
(丸善食品富士小山工場・サンファーム富士小山)

【問い合わせ先】 こども育成課 学校教育班 電話 0550-76-6122

令和元年度 小山高校インターンシップ 計画・所属業務内容

実施日・クラス	①12HR(41人) 12月2日(月) 12月3日(火)	②11HR(42人) 12月3日(火) 12月4日(水)	③13HR(41人) 12月5日(木) 12月6日(金)	受入合計数	業務内容
オリンピック パラリンピック推進局			3	3	オリンピック開催200日前イベントの事前準備
シティプロモーション推進課		4		4	①無線放送アナウンス ③広報おやま(AR動画含む)編集
総務課			2	2	①総務・庶務事務支援
税務課	2			2	①固定資産税 償却資産封入作業 ②固定資産税 税通整理(スキャン・地区別並び替え) ③法人申告書封入作業
住民福祉課	6	8	11	25	地域課題の把握及び解決に向けた取組の検討(企画立案) *高齢者が集う「おやまのいばしょ」などに出向き、一緒に体操・レクリエーション・喫食などを行い交流を図る。 *交流の中で、生活上の困りごと、健康上の不安、普段感じている地域の問題などを把握する。 *帰庁後、グループワーク形式で地域課題を整理し、職員とのディスカッションなども踏まえ、今後の取組について検討する。
住民福祉部 介護長寿課					
健康増進課					
くらし安全課					
建設課	4	4	4	12	①図面の整理 ②町道の点検及び補修 ③工事現場の確認
商工観光課	2	2	2	6	①マラソンフェスタに関わる事務 ②雇用関係の事務 全般:観光振興班・商工班の事務、作業補助
上下水道課	2	2		4	*男 ①水源地・配水等の巡回 ②須走浄化センターの施設見学 ③消す移動マンホールポンプ清掃 ④浄化センター書類整備 ⑤台帳整理 ⑥検漏量水器の確認・入力事務
未来拠点課	4	4	4	12	①まちなか活性化企画の立案 ・まちを歩いて現状把握(フィールドワーク) ・地域の経営課題の抽出と整理 ・地域活性化策の検討
おやまで暮らそう課	4	4	4	12	①定住・移住促進事業について ②町営住宅の維持管理について ③危険空家調査
都市整備課	4			4	①建築物耐震対策事業(TOUKAI-0) ②公園等管理業務 ③町有建物等の工事に関する監督業務
防災課		4	4	8	①防災倉庫の整理 ②防災システム研修 ③HUG(避難所運営ゲーム)の体験
こども育成課	2	2		4	①幼稚園・保育園での業務 ②こども育成課での業務(書類整理等)
生涯学習課	6	3	2	11	※男子生徒(女子体育部でも可)希望 ①図書館業務・町史移動 ②文化会館施設管理・清掃、総合体育館業務・体験 ③パークゴルフ場駐車場整備 ④ホテルの里整備業務、草刈、ごみ拾い
消防本部	5	5	5	15	(御殿場消防本部) ①交代要領見学、消防車両、車両説明 ②施設見学 ③ロープ検索訓練 ④救急法訓練 ⑤放水訓練 ⑥署長講話
合計	41	42	41	124	



## 地域防災訓練の実施、北郷地区で「スーパー防災訓練」

(小山町防災課)

### 1 概要

町は、突然発生する地震を想定して、自主防災組織が中心となり、地域の特性に応じた実践的な突発対応型訓練を実施し、地域防災体制の確立と住民の防災意識の高揚を図る目的で地域防災訓練を行います。

### 2 内容

訓練は、自主防災会が主体となり、相模トラフを震源域とする地震が突然発生し、町内各地の震度は6弱を観測し、町内全域で火災が発生し、家屋の倒壊、崖崩れ、道路の損壊や電気、ガス、水道、交通機関等の被害及び負傷者が発生した想定で行います。

9時に町内一斉にサイレンを吹鳴(地震発生)し、各地区の集合場所への避難・安否確認などを行い、町の訓練災害対策本部に避難人員や被害状況などの無線報告を行った後、各自主防災会ごとに消火訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練などを行います。

また、北郷地区では、北郷小学校グラウンドと体育館で、スーパー防災訓練【北郷地区合同防災訓練】を自衛隊、小山消防署、消防団、警察と御殿場健康福祉センターの協力を得て、避難所体験、北郷中学校3年生の発表、ペット啓発、応急救護訓練、炊き出し訓練や小学生を対象とした防災クイズなどを実施します。

### 小山町地域防災訓練

#### 1 日 時

12月1日(日) 9:00~12:00

#### 2 場 所

- (1) 各地区集合場所
- (2) 北郷地区合同訓練 ～北郷小学校グラウンド、体育館

### 3 訓練内容

#### (1) 各自主防災会による訓練

##### ア 訓練項目

避難訓練(安否確認含む)、消火訓練、応急救護訓練、機材操作訓練、炊き出し訓練(非常食体験)など

##### イ 参加機関

各自主防災会、小山町消防団(消火訓練、応急救護訓練などの訓練指導)

#### (2) スーパー防災訓練【北郷地区合同訓練】

(会場：北郷小グラウンド及び体育館)

##### ア 訓練項目

避難所体験、消火訓練、ペット啓発、避難訓練(煙体験ハウス)、応急救護訓練(AEDなど)、炊き出し訓練、準天頂型安否情報システム体験、防災クイズ

##### イ 展 示

御殿場警察のパネルや小山消防署の消防車の展示

##### ウ 参加機関

北郷地区(一色区、大胡田区、上古城区、下古城区)自主防災会、陸上自衛隊、御殿場警察署、御殿場健康福祉センター、小山消防署、消防団、小山町

##### エ 参加予定人数

約1,000人

#### 4 全区参加予定人数 約7,000人

**【問い合わせ先】**

**防災課**

**電話 0550-76-5715**



## まちを変えたい人集合！ 「まちづくり講演会」の開催

(小山町未来拠点課)

### 1 概要

町では、自然に人が集まる“まちなか”の実現に向け、今ある地域資源を活用して民間からまちを変える「リノベーションまちづくり」の手法を用いた地域活性化に取り組みます。そこで、自分がどのような関わり方や活動ができるのか、どのようにまちを変えるのかを知っていただく「リノベーションまちづくり講演会@小山町」を開催します。講演会では、熱海市をV字回復に導いた手法と、断熱を用いたまちづくりの実例をもとに、小山町の可能性について講演します。この講演会を通じ、まちの新たなコンテンツを創造する人材を発掘・育成します。

### 2 内容

(概要)	開催日	12月10日(火)
	時間	18:30～21:00(開場18:00)
	開場	健康福社会館 多目的ホール
	定員	100人(先着順) ※定員になり次第締め切り
	参加料	無料
	申込方法	メール(ppp@fuji-oyama.jp)にて申し込み ※住所・氏名・連絡先・参加理由を記載のこと

(講師) ※講演内容についてはパンフレット参照

- 市來広一郎氏(株式会社 machimori 代表取締役・NPO法人 atamista 代表理事)
- 竹内昌義氏(建築家・みかんぐみ共同主宰・東北芸術工科大学教授・エネルギーまちづくり社代表取締役)

### 3 今後の活動内容

- ・講師の市來氏の助言を得ながら、人材育成を継続的に実施
- ・講師の竹内氏による「空き家再生断熱DIYワークショップ」を開催し、自分たちでできる費用を抑えた空き店舗改修のノウハウを学びます。(2月)

【問い合わせ先】未来拠点課 公民連携推進室 電話 0550-76-6143

# 自分でまちは変えられる。

## まちを変えたい人、集合！



市  
來  
広  
一  
郎

熱海復活の仕掛け人



竹  
内  
昌  
義

断熱でまちを変える建築家

×

—— “まちづくり” をしてみたい方は必見 ——

熱海をV字回復に導いた仕掛け人「市來広一郎氏」と、光熱費の資金流出の問題を広く説く建築家で断熱男こと「竹内昌義氏」が夢の共演！今なぜまちづくりが必要なのか、断熱がなぜまちづくりに繋がるのかを解説します。一人の行動でまちは変えられる！！

## リノベーションまちづくり講演会@小山町

2019年

12 / 10

TUESDAY

18:30~21:00

会 場：小山町健康福社会館 多目的ホール

入 場 料：無 料

申 込：裏面を御参照ください

定 員：100名（先着順）※ 定員になり次第締切

主 催：小山町

開 場：18:00~

問 合 せ：小山町未来拠点課公民連携推進室（0550-76-6143）担当：滝口



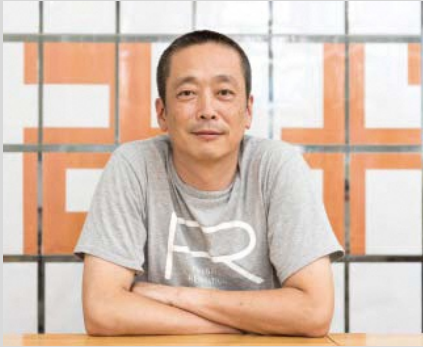


## 市来 広一郎

株式会社 machimori 代表取締役  
NPO 法人 atamista 代表理事

熱海生まれ、熱海育ち。

2007年に熱海にUターンし、地域づくりに取り組み始める。地域を楽しむ体験ツアーをプロデュース。2011年、熱海の中核市街地をリノベーションする民間まちづくり会社、株式会社 machimori を設立。宿泊施設「guest house MARUYA」などを運営している。2016年より熱海の創業支援プログラム 99°C～Start up Program for ATAMI2030～も企画運営してきた。



## 竹内 昌義

建築家 みかんぐみ共同主宰  
東北芸術工科大学教授  
エネルギーまちづくり社 代表取締役

1962年神奈川県生まれ。1989年東京工業大学建築学科修了。

2009年より東北芸術工科大学でエコハウスの研究を開始。「山形エコハウス」「house-M」「天童エコアパートメント」の設計、また、みかんぐみの近作に「マルヤガーデンズ」「最上町の老人ホーム」「マーチ エキュート神田万世橋」などがある。

### タイムスケジュール

**18:35～ 講師 市来 広一郎氏 「熱海の街なかを変えたリノベーションまちづくり」**  
熱海がいかんにして活気を取り戻したのか。熱海復活の仕掛け人が、たった一人から始めた再生への軌跡を語ります。

**19:40～ 講師 竹内 昌義氏 「キャッシュアウトしない経済、建築とエネルギー」**  
地域の資金を地域内に留めるためのエネルギー対策の重要性を、建築と断熱の視点から解説します。

**20:30～ 講師二人のトークセッション**

当日の進行状況により時間が前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。

## お申込み方法：メールまたは FAX でお申込みください

### メールでのお申込み

①住所 ②氏名 ③連絡先 ④参加理由をご記入の上、[ppp@fuji-oyama.jp](mailto:ppp@fuji-oyama.jp) まで送信してください。（件名/リノベーション講演会申込）

### FAX でのお申込み 下記を記入の上、このまま FAX してください

#### { リノベーションまちづくり講演会@小山町 参加申し込み書 }

参加者名			
住所			
連絡先	TEL:	FAX:	MAIL:
参加理由			

↓↓↓↓↓↓ FAX: 0550-76-4633 ↓↓↓↓↓↓

申込期限：令和元年12月9日（月）





## ヤマト運輸と災害時支援協定の締結

(小山町防災課)

### 1 概要

町は、ヤマト運輸株式会社と災害時に支援協力に関する協定を締結します。

### 2 内容

町は、町民等の安全を図るため、町内の企業と、災害が発生またはその発生  
の恐れがある場合に、避難所等の施設の提供や物資の供給などの協定を締  
結しています。

この度、ヤマト運輸株式会社東静岡主管支店と協議が整い、災害時支援協  
力に関する協定を締結します。

協定の内容は、災害が発生又はその恐れがある場合に、町の要請により、  
町の物資集積所における荷捌き業務や避難所へ防災資機材及び支援物資等の  
配送の支援を受けるものです。大規模災害時には、大量の支援物資を効率的  
に配送するため、荷捌きや避難所などへの配送業務が必要であり、ヤマト運  
輸株式会社のノウハウを災害対応に生かします。

1 時 期 12月12日(木) 16:00～

2 場 所 役場3階 302会議室

### 3 出席者(予定)

(1) ヤマト運輸株式会社東静岡主管支店(裾野今里448番地の1)

主管支店長代理 主管支店 安全推進課 木村 <sup>よしのり</sup> 叔功さん

御殿場支店 支店長 深澤 <sup>ひろし</sup> 浩さん

(2) 小山町

町長、副町長、危機管理監

【問い合わせ先】

防災課

電話 0550-76-5715



## 道の駅、あしがら温泉の上半期営業実績

(小山町商工観光課)

### 1 概要

商工観光課関連の指定管理 3 施設（道の駅ふじおやま、道の駅すばしり、町民いこいの家「あしがら温泉」）について、令和元年度上半期の売上と利用者数の実績をまとめました。

### 2 内容

○道の駅ふじおやま (4月1日～9月30日：税抜価格)

	施設総販売額	レジ通過人数	客単価平均
R1 上半期	324,674,630 円	329,486 人	985 円
H30 上半期	318,047,055 円	334,761 人	950 円
前年対比	102%	98.4%	103.7%

考察：昨年度にリニューアルしたフードテラスの利用客の増加により  
レストランの売上げが増額

○道の駅すばしり (4月1日～9月30日：税抜価格)

	施設総販売額	レジ通過人数	客単価平均
R1 上半期	209,802,500 円	211,762 人	990 円
H30 上半期	221,655,752 円	233,001 人	951 円
前年対比	94.7%	90.8%	104.1%

考察：夏の行楽シーズの天候不順により売上げ、客数が減少

○町民いこいの家「あしがら温泉」 (4月1日～9月30日：税抜価格)

	温泉施設利用料	利用者数	物販売上
R1 上半期	39,364,100 円	88,477 人	15,202,148 円
H30 上半期	37,063,050 円	83,298 人	15,208,433 円
前年対比	106.2%	106.2%	99.9%

考察：ゴールデンウィークに利用者が増加

【問い合わせ先】商工観光課 商工班 電話 0550-76-6114



小山町定例記者会見  
令和元年 11 月 28 日

資料 6

## 年末年始は「道の駅」で買い物をして 「あしがら温泉」でリフレッシュ

(小山町商工観光課)

### 1 概要

道の駅とあしがら温泉の年末年始の営業は次のとおりです。

日にち	道の駅ふじおやま		道の駅すばしり		
	物品販売コーナー	レストラン	物品販売コーナー	レストラン	足湯
2019/12/28(土)	7時～20時	8時～20時	9時～17時	10時～16時	冬季休業
2019/12/29(日)	7時～20時	8時～20時	9時～17時	10時～16時	冬季休業
2019/12/30(月)	7時～18時	8時～18時	9時～17時	10時～16時	冬季休業
2019/12/31(火)	8時～17時	8時～17時	9時～17時	10時～16時	冬季休業
2020/1/1(水)	8時～17時	8時～17時	9時～17時	10時～16時	冬季休業
2020/1/2(木)	7時～20時	8時～20時	9時～18時	10時～17時	冬季休業
2020/1/3(金)	7時～20時	8時～20時	9時～18時	10時～17時	冬季休業
2020/1/4(土)	7時～20時	8時～20時	9時～18時	10時～17時	冬季休業
2020/1/5(日)	7時～20時	8時～20時	9時～18時	10時～17時	冬季休業

日にち	あしがら温泉	
	開館時間	最終受付時間
2019/12/28(土)	10時～21時	20時
2019/12/29(日)	10時～21時	20時
2019/12/30(月)	休館	—
2019/12/31(火)	休館	—
2020/1/1(水)	8時～17時	16時
2020/1/2(木)	10時～21時	20時
2020/1/3(金)	10時～21時	20時
2020/1/4(土)	休館	—
2020/1/5(日)	10時～21時	20時

【問い合わせ先】

商工観光課

電話 0550-76-6114

※1月1日来館者全員に粗品のプレゼント



## 元日は「金時山・足柄峠 DE 初日の出」

(小山町商工観光課)

### 1 概要

小山町観光協会では、来年 1 月 1 日の初日の出にあわせて金時山山頂と足柄峠でオリジナル記念バッジなどの配布を行います。

### 2 内容

初日の出を記念し、金時山山頂猪鼻神社と足柄峠駐車場で数量限定のオリジナル記念バッジを配布します。

また、併せてあしがら温泉入浴 100 円割引券（元日のみ有効）の配布や、足柄峠駐車場では甘酒のサービスを行います。

なお、降雪や登山道の凍結などの気象条件が悪い場合は中止します。

日 時

令和 2 年 1 月 1 日（水） 日の出予想時刻 午前 6 時 50 分頃

場 所

- 金時山山頂猪鼻神社
- 足柄峠駐車場（新羅三郎義光吹笙之石横）

【問い合わせ先】

小山町観光協会

電話 0550-76-5000



## 第 2 回小山町地域公共交通会議の開催

(小山町町長戦略課)

### 1 概要

平成 28 年 6 月に策定した「小山町地域公共交通網形成計画」に基づき、小山町の公共交通について、現状の確認や新しいコミュニティバスの在り方等話し合う小山町地域公共交通会議を次のとおり開催します。

### 2 内容

1 日 時 12 月 19 日 (木) 13:40~

2 場 所 小山町総合文化会館 2 階 集会室

3 出席者 別紙委員名簿のとおり

#### 4 議 題 (予定)

- ・新しい公共交通 (案) について
- ・地域交通確保維持改善事業・事業評価について
- ・小山町地域公共交通網形成計画の延長について など

【問い合わせ先】

町長戦略課 企画班

電話 0550-76-6133

# 小山町地域公共交通会議委員名簿

H31・R1.4.1～R3.3.31

	委員の種別	所属・役職	氏名	
1	小山町長が指名する者	小山町副町長	杉本 昌一	会長
2	一般乗合旅客自動車運送事業者	富士急行株式会社 御殿場営業所長	渡邊 輝	
3	一般乗用旅客自動車運送事業者	商業組合静岡県タクシー協会 御殿場裾野支部 代表	高村 嘉光	副会長
4	一般乗合旅客自動車運送事業者一般乗用旅客 自動車運送事業者及びその組織する団体	一般社団法人静岡県バス協会 専務理事	堀内 哲郎	
5	住民又は利用者の代表者	小山町区長会会長	山岸 辰雄	
6	住民又は利用者の代表者	成美地区区長会会長	横山 政行	
7	住民又は利用者の代表者	明倫地区区長会会長	岩田 耕一	
8	住民又は利用者の代表者	足柄地区区長会会長	湯山 孝	
9	住民又は利用者の代表者	北郷地区区長会会長	山口 國雄	
10	住民又は利用者の代表者	須走地区区長会会長	米山 一実	
11	住民又は利用者の代表者	小山町社会福祉協議会会長	滝口 正	
12	住民又は利用者の代表者	小山町シニアクラブ連合会会長	長田 健男	
13	住民又は利用者の代表者	小山町身体障害者福祉会副会長	岡本 正雄	
14	住民又は利用者の代表者	小山町連合婦人会会長	池谷 靖江	
15	住民又は利用者の代表者	小山中学校 教頭	芹澤 博一	
16	住民又は利用者の代表者	静岡県立小山高等学校 教頭	佐野 仁彦	
17	国土交通省中部運輸局静岡運輸支局長が 指名する者	国土交通省中部運輸局静岡運輸支局 首席運輸企画専門官	久保田 素広	
18	一般旅客自動車運送事業者の事業用自動 車の運転者が組織する団体	富士急行(株)労働組合御殿場支部 代表	相原 豊	
19	御殿場警察署長が指名する者	御殿場警察署交通課長	田浦 一博	
20	静岡県知事が指名する者	静岡県交通基盤部都市局 地域交通課長	大倉 篤	
21	道路管理者(国道)	国土交通省中部地方整備局 沼津河川国道事務所副所長	大竹 庸訓	
22	道路管理者(県道)	静岡県沼津土木事務所御殿場支所長	田村 英樹	
23	道路管理者(町道)	小山町経済建設部建設課長	山口 幸治	
24	小山町職員のうち町長が指名する者	小山町技監(環境担当)	市川 加代子	
25	小山町職員のうち町長が指名する者	小山町企画総務部長	湯山 博一	

小山町地域公共交通会議アドバイザー	名城大学理工学部 社会基盤デザイン工学科 教授	松本 幸正
-------------------	----------------------------	-------

小山町シルバー定期券購入費助成制度担 当	小山町住民福祉部介護長寿課 担当職員
小山町福祉有償運送運営協議会事務局	小山町住民福祉部住民福祉課 担当職員
小山町都市計画担当	小山町未来創造部都市整備課 担当職員
小山町三来拠点事業担当	小山町未来創造部未来拠点課 担当職員
小山町観光振興担当	小山町経済建設部商工観光課 担当職員
小山町教育委員会通園・通学担当	小山町教育委員会こども育成課 担当職員
小山町教育委員会生涯学習事業担当	小山町教育委員会生涯学習課 担当職員



## サイクリングマップの魅力を紙面で発信！

(小山町シティプロモーション推進課)

### 1 概要

富士山のふもとにある小山町、御殿場市、裾野市、富士市、富士宮市で構成される富士山ネットワーク会議はこのほど、富士山を一周できるサイクリングマップを作製しました。ネットワーク会議の広報研究会では、マップに掲載されている各市町のおすすめコース、魅惑のスポットなどをまとめ、共通紙面として12月発行の広報紙で紹介します。

### 2 内容

#### 広報おやま 12月1日号

「須走富士浅間神社と本通り」

- 東京 2020 オリンピックのロードレースコース

#### 広報ごてんば 12月5日号

「御殿場口ヒルクライムコース」

- オリンピックロードレースコースを富士山に向かって登る

#### 広報すその 12月号

「須山浅間神社」

- 東京 2020 オリンピックの自転車競技ロードコース

#### 広報ふじ 12月5日号

「大淵笹場」

- 富士山撮影スポットで有名

「ふじのくに田子の浦みなと公園」

- 展望台富士山ドラゴントワーからは素晴らしい景色が一望できる

#### 広報ふじのみや 12月1日号

「朝霧高原エリア」

- 富士箱根伊豆国立公園に指定。牧場、キャンプ場、道の駅など、さまざまな施設が点在

「田貫湖」

- 湖畔を自転車で一周、春と夏の早朝には「ダイヤモンド富士」が見られる

【問い合わせ先】シティプロモーション推進課 広報広聴班 電話 0550-76-6135





## 東京 2020 オリパラ★国民保護共同実動訓練の実施

(小山町防災課)

### 1 概要

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、国・県と共同して「国民保護共同実動訓練」を実施します。

訓練は、町民の安全を図るため、関係機関相互の連携を確認し、テロ等発生時の対応能力向上を目的としています。

### 2 内容

訓練は、国際的スポーツイベント開催中の競技施設である富士スピードウェイで爆破テロが発生し、多数の死傷者が発生し、その後、周辺地域において不審物が発見され、上野区及び中日向区の公民館に武装グループが立てこもる事案となった想定で実施します。

町では、公民館に不審者が立てこもった上野区と中日向区の住民を、自衛隊、警察、消防団、町職員が避難誘導し、自家用車や町が準備したバス等により、北郷中学校体育館に開設した避難所に避難させます。

また、避難所では、避難住民の受け入れの他、富士スピードウェイで発生した爆破テロによる避難観客の受け入れなどの避難所運営訓練を実施します。

1 時 期 12 月 18 日（水） 12:30～16:00

(住民の実動避難訓練は、同日 14:10 からの予定)

2 場 所 上野区・中日向区、北郷中学校、総合文化会館集会室

3 参加機関（小山町関係）

内閣官房、総務省消防庁、静岡県、小山町、静岡県警察、御殿場警察署、小山消防署、小山町消防団、陸上自衛隊第 34 普通科連隊、静岡県 D P A T、富士スピードウェイ株式会社、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、町立北郷中学校、上野区と中日向区住民

4 参加人員（予定）

町、関係機関及び住民等、約 200 人の参加を予定

5 その他

富士スピードウェイでの訓練は、12 時 30 分から開始し、これにあわせて、町も訓練対策本部を立ち上げて、本部運営訓練を実施。

なお、富士スピードウェイでの訓練の詳細は、静岡県危機管理部危機対策課にお問い合わせください。

【問い合わせ先】防災課 電話 0550-76-5715



## 議会タブレット端末の導入

(小山町議会事務局・総務課)

### 1 概要

小山町では 11 月 29 日開会の 12 月議会定例会から、タブレット端末を導入し、ICT化をはかります。

導入により、議案書等の印刷経費やコピー用紙などの削減、議会・議員活動の活性化、利便性向上や、情報伝達の迅速化・確実化をはかります。

### 2 内容

タブレット端末は、議員各 1 台の 13 台、町幹部と議会事務局に 38 台の計 51 台を導入し、議会では 12 月定例会から活用し、町では庁内会議等において順次活用を始めました。

議案書、議場配布資料、会議録、各種計画書、議会だよりのほか、庁内会議における各種資料を専用のシステムにより共有します。

タブレット端末はセルラーモデルのため、庁舎外においても活用が可能で、議員活動などに広く利用できるほか、庁舎内では Wi-Fi に接続できるようになっており、通信料を押さえ、安定した利用が可能となっています。

**【問い合わせ先】**

**総務課 総務班**

**電話 0550-76-6131**